

# 平成18年度の予算案まとまる

## 予算総額 2904億8087万円

平成18年度の予算案がまとまりました。この予算案は、現在開会中の3月定例会議会で審議されています。問合せは財政課(0798・35・3414)へ。

予算総額は2904億8087万円。内訳は、一般会計1582億844万円、特別会計1106億8192万円、企業会計215億9051万円です。前年度予算に比べて、総額で3.4%増、一般会計で3.2%増となっています。なお、一般会計のうち、借換債を除く実質的な予算額は3.4%減の1449億1518万円となっています。また、一般・特別会計合計の平成18年度末見込みにおける、市の貯金にあたる基金残高は89億4435万円、借金にあたる市債残高は3178億6477万円となります。

市民1人あたりの基金残高と市債残高は  
基金残高... 1万9146円  
市債残高... 68万398円  
(平成18年度末見込み)  
2月1日現在の推計人口46万7175人で算出

区分	予算額	前年度からの増減率
一般会計	1582億844万円	3.2%増
特別会計	1106億8192万円	4.7%増
企業会計	215億9051万円	1.2%減
合計	2904億8087万円	3.4%増

一般会計のうち、借換債を除く実質的な予算額は1449億1518万円(前年度比3.4%減)

### 新年度予算編成を取り巻く状況

歳出では、県下で3番目となる人口規模や高齢化社会の進展により扶助費などが増え、借り換えにともなう償還分を除いた公債費も高水準が続いています。一方、歳入では所得の回復や定率減税の縮減などで、市税収入は増になるものの、地方交付税(が、震災によるがれき処理などにかかるとる公債費算入分の終了により、平成17年国勢調査による人口増分などを見込んで大幅な減額となり、多額の財源不足に直面しました。このため、第3次西宮市行財政改善実施計画にもとづき、遊休市有地の売却、使用料・手数料等の見直しにより歳入確保を図るとともに、市の貯金である財政・減債基金に加え、長寿ふれあい基金なども全額取り崩し、新たに甲子園浜浄化センター用地貸付元金収入16億7404万円を確保することで、危惧(きこ)された赤字予算を回避することができました。

### 新年度予算の特徴

このように厳しい財政状況のなか、前年度に引き続き、予算編成における庁内分権に取り組みるとともに、事務事業の見直し、内部管理経費の削減を行いました。一方、福祉や情報化など時

一般会計予算は  
市民1人あたり33万8649円に  
(2月1日現在の推計人口46万7175人で算出)

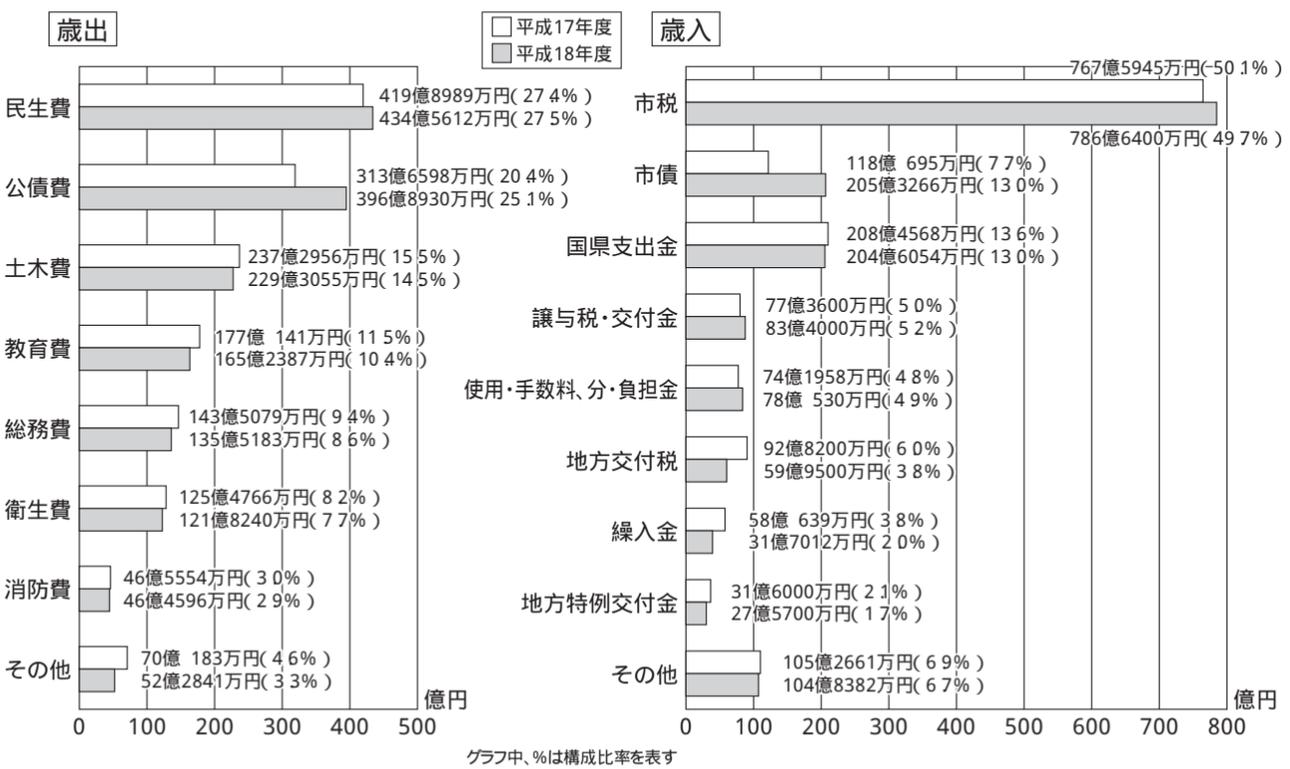
目的別にみると次のとおりです

生涯福祉の充実に 民生費 9万3019円	高度情報ネットワーク推進に 総務費 2万9008円
市の借入金の返済に 公債費 8万4956円	保健医療、環境学習、清掃事業に 衛生費 2万6077円
道路や公園の整備、維持管理に 土木費 4万9083円	消火・救急活動に 消防費 9945円
学校教育や社会教育の充実に 教育費 3万5370円	その他 1万1191円

代のニーズに配慮する必要のある分野には、限られた財源の重点的・効率的な配分に努めました。増加する若い子育て世代をはじめ、市民の皆さんが「安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現をめざすため、保育所の待機児童対策、学校や鉄道駅舎などのバリアフリー化、下水道における高度処理による水質改善など、福祉・教育や市民生活に密着した施策を優先的に実施します。

地方交付税：普通交付税と特別交付税の2種類がある。普通交付税は、標準的な水準における財政需要額と標準的な税収入とを比較し、財源不足額を基礎として交付され、特別交付税は、普通交付税の算定に反映することのできなかった具体的な事情を考慮して交付される。割合は普通交付税94%、特別交付税6%

### 一般会計予算案 総額 1582億844万円



### 3月定例会市議会が開かれています

新年度予算案ほか審議

3月定例会市議会が、2月27日に開会、3月27日まで日程が開かれています。3月10日以降の主な日程は、本会議での質疑および一般質問が10日、常任委員会が14・15日、本会議での採決が24日の予定です。本

表1 一般廃棄物

種別	種類	現行	改定後	問合せ先等	
一般家庭	し尿(計画収集分)	30ℓまでごとに	26円	50円	美化第1グループ ☎0798・33・0779
	粗大ごみ(西部総合処理センターへの直接搬入)	20kgから100kgまで	400円	600円	西部総合処理センター ☎0798・22・6600
		100kgを超える場合は、その超える100kgごとに	400円加算	600円加算	
	猫・犬等の死体	猫、犬、これに類する動物	1500円	1800円	【申込先】 受付センター ☎0798・26・5041 【問合せ先】 美化第2グループ ☎0798・26・5042
		申込による引き取り	特大犬(大きさがシェパードの成犬以上、その他これに類するもの)	3000円	
事業活動にともなう一般廃棄物	可燃ごみ	10kgから100kgまで	700円	900円	西部総合処理センター ☎0798・22・6600
		100kgを超える場合は、その超える100kgごとに	700円加算	900円加算	
	不燃ごみ、粗大ごみ	10kgから100kgまで	800円	1200円	
		100kgを超える場合は、その超える100kgごとに	800円加算	1200円加算	

表2 産業廃棄物

種別	種類	現行	改定後	問合せ先	
産業廃棄物	可燃ごみ	10kgから100kgまで	700円	900円	西部総合処理センター ☎0798・22・6600
	不燃ごみ	10kgから100kgまで	800円	1200円	
	粗大ごみ	100kgを超える場合は、その超える100kgごとに	800円加算	1200円加算	

料金改定のお知らせ  
2のとおり。なお、現行のし尿処理券を持っている場合、そのまま使用できます(現行料金が適用されます)。産業廃棄物：「西宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」第9条第5項に規定する廃棄物  
4月1日から、一般廃棄物、産業廃棄物にかかる処理手数料が改定されます。表1・表2のとおりです。  
4月から変わります